若手社員の１日

クボタ

膜システム部 技術課　**瀬古 拓夢**さん

顧客に寄り添うアフターサービス

下水・排水処理で環境保全に貢献

■環境問題への挑戦

大学の学科選択では「何を勉強したいか」よりも「社会から求められているのは何か」を判断基準にした。地域の役に立ちたいと考えた時に、思い浮かんだのは小学生の頃に清掃活動に参加し、徐々に美しく変わっていった地元の川。「人間が汚したものは人間がきれいにしなくてはならない」と自分なりに環境問題に取り組もうと決意し、環境工学コースに進み、浄水処理を中心とする研究室に所属した。

大学院で研究を深掘りするという選択肢もあったが、いち早く水環境の仕事に就くべく学部3年次には就職活動を始め、クボタを第一志望に決めた。実際に先輩社員の声を聞く中で、海外市場にも果敢に挑戦していく姿勢に好感を持ったことや、上水道・下水道にわたる幅広い製品・ソリューションと高い技術力を持っていることが決め手になったという。内定後、卒業研究のテーマには浄水膜を選び、その一環でクボタ製の浄水処理用セラミック膜を扱ったことにも運命を感じた。

■多様な排水を相手に

現在所属する膜システム部は、MBR（＝膜分離活性汚泥法、排水処理技術の一つ）に用いる液中膜を取り扱う。クボタの液中膜は全世界で6500件を超える納入実績があるが、そのうち2000件以上は北米で日量12万立方㍍という大規模なMBR処理施設を受注するなど、国内外で好調な業績を上げている技術だ。

瀬古さんが担当しているのは、国内の現場に納入した液中膜に対するアフターサービス。発生したトラブルや点検で見つかった不具合の予兆などを踏まえ、調査・提案によるサポートを行っている。

オフィスに出勤して行う業務のうち、大きなウエイトを占めるのは「打ち合わせ」「書類作成」「実験」の三つ。社内の打ち合わせで対策のアプローチを検討した後、改善に向けた提案書や原因に関する見解書を作成する。

事前調査は聞き取りや現地での目視で行うが、情報が足りない場合は膜を社に持ち帰り、敷地内の実験室でデータを取ることもある。この現場情報の蓄積が、長期的には新製品の開発にも生かされていく。

製造工場でMBRの液中膜と

液中膜は産業排水の処理にも用いられるが、対象となる水は下水以上にバリエーションに富んでいる。同じ食品工場でも、例えばシロップの工場と食肉工場とでは排水に含まれる成分が全く異なり、起こり得るトラブルも大きく異なる。

改善策は運転方法の変更から設備の改修までケースバイケースだが、有用な提案のためには膜装置だけでなく前後の処理プロセス、原因となる物質への対応など、あらゆる知識が求められる。文献を当たったり過去の資料を遡ったりと、瀬古さんも現場ごとに新たな知識を吸収し続けている。

プライベートでのラグビー観戦

質の高い技術サービスは、液中膜が長く使われ続けること、ひいては顧客満足度の向上に結びつく。「仕事の根幹にあるのは、まさに弊社社長の提言する〝On your side〟の精神（ビジネスの原点に立ち返り、お客さまに寄り添い、お客さまが抱える課題を発見し、お客さまのビジネスの成功をお届けするという強い想い）です。よりアタックすることで、ネットより多くの方々に、クボタの液中膜は使いやすく、安定してきれいな処理水を得ることができ、万が一の時にも安心できるアフターサービスがあると認めてもらう。これが私のミッションであり、夢でもあります」。その熱意はブランド力の強化だけでなく、適切な排水処理による環境保全にも確かにつながっている。

■仲間と社会に貢献

就職活動のヒントは「社員の話を直接聞いてみること」。瀬古さん自身も生身の人間にではわからない企業や仕事の本当の姿、クボタであれば〝挑戦の気風〟が見えてきたという。

入社してからは「フラットなコミュニケーションが取りやすい雰囲気」とともに、200人を超える同期の存在にも助けられている。「コロナ禍が少し落ち着いてきてからは、休日に気の合う同期と出掛けることもあります。多様な価値観を持った仲間と支え合いながら、社会の役に立つ仕事ができているのは嬉しいことです」と顔をほころばせた。

1日のスケジュール〈現地調査前日の場合〉

8:30	メールチェック
9:30	社内会議
10:30	提案書作成
12:00	昼休み
12:45	提案書作成
13:30	評価作業
15:00	現地調査のため移動（現地に前泊のため）
18:00	ホテル着 翌日の現地準備、休養

水の仕事に触れる

就職活動応援特集掲載企業ひとことPR

若手社員の1日

世界の食料・水・環境分野の課題解決に貢献	株式会社クボタ	8面
創業 60 年の業界リーディングカンパニー	管清工業株式会社	9面
下水道の力で、“あたりまえ”を支える	東京都下水道サービス株式会社	9面

各社が誇る、現場で活躍する社員

PCに特化し社会インフラ構築に貢献します	株式会社安部日鋼工業	10 面
上下水道事業に新しいソリューションを	ヴェオリア・ジェネッツ株式会社	10 面
水インフラを支える社会貢献度の高さ	株式会社NJS	10 面
「事業の幅広さ」「一気通貫の仕事」が魅力	荏原実業株式会社	11 面
「ウェルビーイング」な会社です	オリジナル設計株式会社	11 面
役職を超えた風通しの良さと幅広いサポート	株式会社極東技工コンサルタント	11 面
暮らしを社会を未来を支える会社	クリアウォーターOSAKA株式会社	12 面
インフラ整備と産業設備革新で社会を支える	株式会社栗本鐵工所	12 面
よい仕事は、よい環境から	三機工業株式会社	12 面
技術と信頼で水インフラを守り社会に貢献!	株式会社三水コンサルタント	13 面
西宮市が拠点の研究開発型企業です	JFEアドバンテック株式会社	13 面
水や環境に関する技術と維持管理全般	水ingエンジニアリング株式会社	13 面
管路メンテナンスのトータルコーディネーター	大成機工株式会社	14 面
メーカー機能もあり高い技術力が特徴です	月島機械株式会社	14 面
安定した事業基盤、充実の福利厚生!	東京水道株式会社	14 面
誠実を旨に技術者を育て良い作品を残します	株式会社東京設計事務所	15 面
信頼と実績、水処理機器の総合メーカー	株式会社トーケミ	15 面
活気があり風通しの良い社内の雰囲気	日本水工設計株式会社	15 面
社会インフラを支える水の綜合企業	株式会社フソウ	16 面
社会における水インフラを支える企業	森松工業株式会社	16 面

人事・採用担当者に聞く 当社のここを知ってほしい

ビッグカンパニーよりグッドカンパニー	東亜グラウト工業株式会社	16 面

下水道の力で、持続可能な社会を“あたりまえ”に

東京都下水道サービス株式会社（ＴＧＳ）は、東京下水道グループの一員として、
社員が一丸となって下水道サービスの維持向上に努めています。
これからも良好な水環境を創造することを通じて、持続可能な社会の実現に貢献してまいります。

東京都下水道サービス株式会社

『当社は下水道展 '22 東京に出展いたします』

〒100-0004 東京都千代田区大手町2-6-2 TEL 03-3241-0711 https://www.tgs-sw.co.jp